

秋深し

谷垣満壽子

右手真直ぐ選手宣誓天高し

うしろより吹かれ秋風と思ひたり

庭掃除残してつるべ落しかな

秋夕焼声失ひて見つむのみ

まとまらぬ一事のありて翺雲

しつかりと生きるは難し虫時雨

マンションは建たぬままなり草紅葉

水澄むややつぱり思ふ君のこと

軽きもの羽織りて燈火親しまむ

つひにひとり年老いてゆく秋深し